を

重

h

じ

姿

勢

ょ

<

矢巾町立矢巾東小学校 校報 14号 H27.10.13 文責 校長 菅原

よく考えれば…

4年生の○○先生からお聞きしました。あ る児童がこんな感想を話してくれたとのこと

「目が見えない人と言うのは、なんと

なく暗いイメージあったんだけれど、村上さんがとても明るくお話をしてく れて楽しかった」と。全盲の村上さんという矢巾町在住の方をお迎えしての体験学習。 この|4年生のキャップハンディ体験|は、障碍(これからはあえて「碍(がい)」を使用します)

のある人の思いや関わりを学ぶ広い意味での「命の授業」です。村上さんは言います。

「目は見えないけれど、よく考えれば大 抵のことはできるようになる。 時間はか かるけれど、その分、できるようになる ととても嬉しい」と。

障碍者であっても健常者であっ ても、人としての生き方、関わり方 の根本は変わりありません。むしろ 村上さんのように明るい生き方を 思索し, 自分の置かれた環境に適応

とが多いと思いました。

.

2014年1月20日,日本は「障害者 権利条約」という国際条約を批准しました これに伴い、障害者基本法や障害者差別解 消法などをはじめ、学校教育法の改訂によ り特別支援教育の充実が進められていま す。

インクルーシブとは、「障碍があろうと なかろうと、あらゆる子どもが地域の学校 に包み込まれ、必要な援助を提供されなが ら教育を受けること」をいいます。

□したがって

特別支援教育は特別な教育ではなく. 児童一人ひとりの個性・特性に応じて、 可能な限り能力を引き出し.

生きる力をつける支援をすることです。 それは障碍の有無に関係ありません。

- ・障害者権利条約
- 障害者基本法の改正
- ・中教審「…インクルーシブ教育 システム構築のための特別支援 教育の推進」
- 障害者差別解消法
- ・いわて特別支援教育推進プラン (H25 年度~H30 年度)

その ために

- 成長には個人差があること
- 違いを認めること
- ・関わり方(環境)を変えてみること
- できないことよりもできることに目 を向けること
- ・相手の困り感に寄り添うこと

このように考えると,この考え方は人間教

育全てに当てはまる理念であると考えます。村上さんのお言葉の中にあるように**、「時間はかか** るけれど、よく考えてできるように努力すること。」今回、とても大切なことを教わりました。





